

## メーリングリストの仕組み

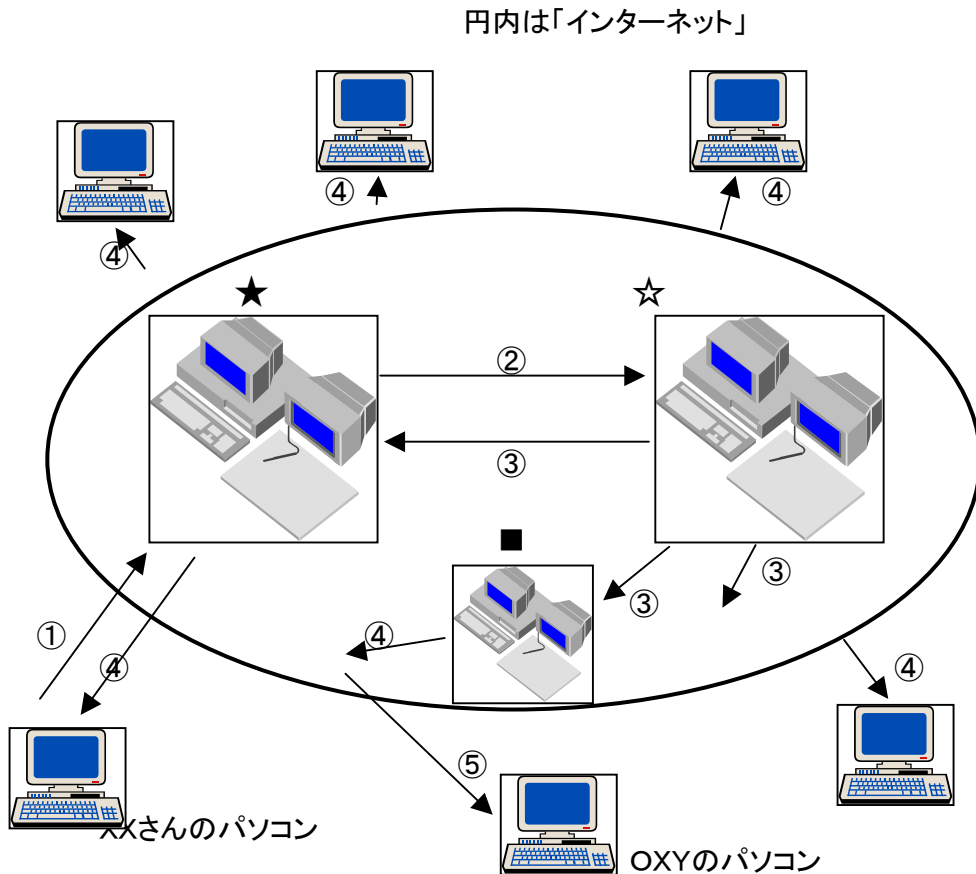
JK10XY 天野

メーリングリストの仕組みを概念的に説明します。

技術的には「ウソ」なことも含まれるかもしれませんが皆さんに判り易く説明するためご容赦下さい。

例題は判りやすく「240@babbel.or.jp」で説明いたします。

- ★: XXさんが加入するプロバイダーのサーバー
- ☆: メーリングリストを提供しているサーバー
- : .jarl.comのサーバー



- ①: XXさんはメールを書き、240@babbel.or.jp宛にメールを送りました。  
メールはXXさんが加入しているプロバイダーの「★」のマシンに届きます。
- ②: そこからインターネットのあちこちのサーバーを経由してbabbel.or.jpの「☆」のマシンに届きます。  
「☆」に届いたメールは、メールアドレス情報を読み取り、メールを送ってきた人が該当のML(メーリングリスト)情報に登録されているかどうかを調べます。

該当なしの場合にはML管理者やサーバー管理者へ「警告情報」を発信します。  
XXさんが**該当MLに登録されているアドレス**でメールを送った場合には「☆」のマシンはメールをコピーし登録メンバー宛に発信します。

- ③: 正常処理されたメールはインターネットの海を泳ぎ、配信先のサーバーへと泳ぎ着きます。つまり、メールBOXに届く訳です。  
このメールBOXが「jarl.com」のような転送メールアドレスだった場合には、再度そこに登録してあるメールサーバー宛にインターネットの海を泳いで行きます。

例えば僕が「jk1oxy@jarl.com」というメールアドレスを持っていたとします。  
実際のアドレスというか、プロバイダーに登録してあるアドレスをoxy@amano.or.jpとしましょう。

jk1oxy@jarl.comを取得するときには、oxy@amano.or.jpを転送先として登録します。  
この場合、**実アドレス**がoxy@amano.or.jpで、**転送アドレス**がjk1oxy@jarl.comになります。  
言葉を間違っははいけないのですが、**転送先アドレス**はoxy@amano.or.jpです。

- ④: ③で配信されたメールはそれぞれのプロバイダーにあるメールBOXやWebメールBOXなどに到着し、貴方にメールを見られるのを待っています。  
もし、OXYがこのMLにjk1oxy@jarl.comで参加していると、③でjarl.comに届いたメールはoxy@amano.or.jpを再度目指してインターネットの海を泳ぎます。  
そして、ようやくoxy@amano.or.jpに届いたメールは皆さんと同じように読まれるのを待つ状態となります。

さて、ここでOXYに問題が生じます。

OXYはMLにjk1oxy@jarl.comで登録してありますよね。

ところがOXYが使っている実アドレスはoxy@amano.or.jpです。

現在では「迷惑メール」防止のため、ホトンドのプロバイダーがユーザーID、パスワード、メールアドレスをチェックしていますので、OXYの場合にはoxy@amano.or.jpのアドレスで発信した以外のメールはどこにも出せないことになってしまいます。

ということは、MLに登録してあるjk1oxy@jarl.comは実際の人物が同じであってもアドレスが違いますので、ML未登録者(=進入者)と見なします。

だってコンピュータには、jk1oxy@jarl.comとoxy@amano.or.jpが同一人物なんて判らないっすよねえ~~~~。(笑)

ちなみに240で使っているMLは、CLOSE型と言います。

CLOSE型は参加者を限定(登録)して行う方法です。

逆にOPEN型もありまして、この場合にはメールアドレスのチェックなどは一切行いませんので、誰がPOSTしてもOK!!、OK!!

さらには、majordomoという世界的に有名かつスタンダードなソフトをサーバーに導入してMLの機能を実現しています。

240で使っているサーバーは我が友人の所有で、他のMLも多く存在します。

ワガママも言えるけど、それだけに「**最低限のルール**」だけは守ってくださいネ。

そうそう、ネチケツですよ!!、ネチケツ!!



1

2

3

4

5

6